

4月11日：VN指数は引き続き上昇 (VN-Index +4.63%)

- 昨日の全面的なストップ高の動きを引き続き、VN指数は多くの銘柄が急上昇して取引を開始した。
- 寄り付き後は一時的に売りが入り、指数はやや調整された。
- その後は買い方優勢が続き、引けにかけて上げ幅を拡大させていった。
- セクター別では、小売、素材、金融サービスセクターの上昇が特に大きかった。
- 332銘柄が上昇、178銘柄が下落、26銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は前日に比べ6倍増加し、38.1兆ドンとなった。

VN30指数は堅調に上昇 (VN-30 +4.85%)

- 大型株で構成されるVN30指数は28銘柄が上昇、2銘柄が下落した。
- GAS (+7.00%)、MWG (+6.98%)、STB (+6.92%)、VIC (+6.90%)、HPG (+6.81%) がストップ高を記録した。
- 一方、SSB (-3.15%) BCM (-1.65%) とはストップ安となった。

セクター・個別株の動き

- EIB (+6.91%) は 2025 年株主総会資料を公表した。地政学的リスクを懸念しつつも 2025 年の世界経済見通しは改善すると予想し、連結税引前利益 5 兆 1,880 億ドン (前年比+23.8%) の目標を設定した。
- DHC (+2.26%) は 2025 年目標として、総売上高を前年比 9%減の 3 兆 2,750 億ドン、税引後利益を前年と変わらずの 2,420 億ドンと設定した。同社は製紙業界が今後 3 年間で 10%以上成長すると予想しており、2028 年までに生産能力を倍増させることを目指している。
- 外国人投資家は 9,710 億ドンの買い越しとなった。特に、HPG (+6.81%) や MBB (+6.35%)、VIC (+6.90%) などが大きく買い越された。一方、SSI (+6.59%) や KBC (0.00%) などが大きく売り越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。